

【平成 25 年度・前期学期・マクロ経済学 I・課題 3】

☆ 平成 25 年 6 月 11 日中間試験開始前締め切り

【問 1】次の設問に簡単に答えなさい（各 2 行程度）

- (1) 政府の財政政策のツールにはどのようなものがあるか、答えなさい。
- (2) 財政政策の 3 つの機能は何か述べなさい。
- (3) ビルトイン・スタビライザーの例をあげ、それぞれについてどのように所得に対して働くか、好景気と不景気の場合に分けて説明しなさい（5 行～7 行程度）

【問 2】ある経済が閉鎖経済で、民間部門によってのみ構成されているとする。また、次のよう、この経済の財の市場を表す式が与えられている。これらについて後の問に答えなさい。必要なグラフは必ず描くこと。（試験では配点の対象になります。）

消費関数： $C = 15 + 0.8Y$

独立投資： $I = 20$

但し、 C は消費支出、 I は投資支出、 Y は国民所得であるとする。

- (1) 基礎消費はいくらになるか、また限界消費性向 (MPC) はいくつであるか特定しなさい。
- (2) この経済の総需要を表わしなさい。
- (3) この経済の均衡条件を数式であらわし、均衡国民所得を求めなさい。
- (4) 今、この経済の潜在生産高が 200 であるとする。この時、この経済にはインフレギャップデフレギャップのどちらが存在するか。またその大きさはいくらになるか答えなさい。